

3学期（1～3月）《平成27年度を参照に編成》

発達	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事を楽しむとともに、1年間過ごしてきたことを振り返っていろいろなことを思い出すことができるようになる。 ・なかよし会や地域の方と親しくなり、自分の思いを伝えながら一緒にかかわって遊ぶことを楽しむようになる。 	<p>幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 《社会生活の関わり》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生・中学生・高齢者や働く人々など自分の生活に関係の深い地域の人々との触れ合いの中で、自分から親しみの気持ちをもって接し、自分が役に立つ喜びを感じるようになる。 ・四季折々の地域の伝統的な行事などへの参加を通して自分たちの住む地域の良さを感じ、地域が育んできた文化や生活などの豊かさに気付き、一層親しみをを感じるようになる。 ・日常に必要な情報を得て友達同士で伝え合ったり、活用したり、情報に基づき判断しようとするようになる。
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ◎なかよし会や地域のいろいろな人に親しみをもってかかわることを楽しむ。 ◎1年間、一緒にかかわってもらって遊んだことを思い出しながら、感謝の気持ちをもって接しようとする。 ◎地域の一員としてなかよし会や地域の人に喜んでもらえるようなことを考えたり、やってみようとする。 	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○なかよし会の方に親しみをもって、日本伝統の風習である餅つきを一緒に楽しむ ○なかよし会や地域の方にふかふか美術展や生活発表会を見にきてもらうことを楽しみにする。 ○地域の一員として進学や進級に期待をもち、自信をもって生活や遊びをしようとする。 	

活動と子どもの様子

***餅つきをする。【なかよし会・PTA】1月**

・日本古来の風習に関心をもちながら餅つきを楽しむ。

・前日からもち米を洗ったり、会場準備をしたりする。

・なかよし会の方による餅つきの様子を見たり、搗いたり、丸めたりする。・なかよし会の方と一緒に餅を食べることを楽しむ。



「初めてお米を洗った」



「よいしょ!」「頑張って!」

「うわあ伸びる」

***ふかふか美術展を見にきてもらう。【なかよし会】1月**

・自分たちの作品を見てもらうことを喜ぶ。



「僕の絵はこれだよ」「これもつくったよ」




***深草小学校で2年生との給食体験をする。【深草小学校】1月**

・憧れの気持ちをもって学校探検をしたり、給食を一緒に食べたりする。



「学校探検に行くよ」「探検するの?」



「次は保健室?」



「牛乳、苦手やけど飲めた」

***預かり保育で昔遊びをおしえてもらい、一緒に遊ぶ。【なかよし会】1月**

・親しみをもって昔遊び（コマ回し、お手玉、けん玉、あやとり、折り紙など）を自分からすすんで教えてもらったり、一緒に遊んだりすることを楽しむ。

・前回にしたことを思い出し、自分なりにめあてをもって挑戦したり、新たなことをやってみたりする。



「コマ回しできるようになったで」「ほう、見せて」



***生活発表会を見にきてもらう。【なかよし会】2月**

・自分たちの演技を見てもらうことを楽しみにしたり、喜んだりする。






***砂川小学校1年生との交流活動に参加する。【砂川小学校】2月**

・憧れの気持ちをもって学校探検やなかよし遊びを楽しむ。



「メダルもらってうれしい」



「幼稚園の人、頑張れ!」




***預かり保育で絵本や紙芝居の読み聞かせをしてもらう。【なかよし会】1月・2月**



「〇〇さんに読んでもらうのは今日が最後や」







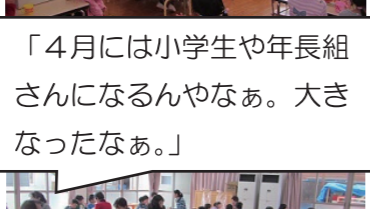




「1年間、楽しいお話を読んでくれてありがとうございました。」




3学期（1～3月）

発達	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事を楽しむとともに、1年間過ごしてきたことを振り返っていろいろなことを思い出すことができるようになる。 ・なかよし会や地域の方と親しくなり、自分の思いを伝えながら一緒にかかわって遊ぶことを楽しむようになる。 	<p>幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 《社会生活の関わり》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生・中学生・高齢者や働く人々など自分の生活に関係の深い地域の人々との触れ合いの中で、自分から親しみの気持ちをもって接し、自分が役に立つ喜びを感じるようになる。 ・四季折々の地域の伝統的な行事などへの参加を通して自分たちの住む地域の良さを感じ、地域が育んできた文化や生活などの豊かさに気付き、一層親しみを感じるようになる。 ・日常に必要な情報を得て友達同士で伝え合ったり、活用したり、情報に基づき判断しようとするようになる。
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ◎なかよし会や地域の人に親しみをもってかかわることを楽しむ。 ◎1年間、一緒にかかわってもらって遊んだことを思い出しながら、感謝の気持ちをもって接しようとする。 ◎地域の一員としてなかよし会や地域の人に喜んでもらえるようなことを考えたり、やってみようとしたりする。 	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の一員として進学や進級に期待をもち、自信をもって生活や遊びをしようとする。 ○日本古来の風習である雛祭りをなかよし会や地域の方と一緒に楽しむとともに、大正琴やお茶会など伝統文化に触れる。 ○なかよし会の方や地域の人への感謝の気持ちをもって喜んでもらえることを考え、こどもお別れ会を一緒に楽しむ。 	

活動と子どもの様子	<p>*雛祭りの集いを一緒に楽しむ。【社会福祉協議会】3月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方による、昔の楽器である大正琴の演奏を聞く。 ・抹茶を飲んだり、点てたり、雛祭りの話を聞いたりして日本古来の風習である雛祭りを一緒に過ごすことを楽しむ。      <p>「お茶、苦いかな」</p> <p>「お茶をどうぞ」</p>	<p>*こどもお別れ会に参加する。</p> <p>【なかよし会】3月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なかよし会の方にこれまでの感謝の気持ちをどのように表すかを友達と一緒に考え、話し合い、お別れ会を進める。 ・喜んで歌を聞いてもらったり、一緒に会食をしたりする。 ・なかよし会の方のお話や音楽を親しみをもって聞く。     <p>「4月には小学生や年長組さんになるんやなあ。大きくなったなあ。」</p> <p>「〇〇さん、今日は落語をしてくれはるんや」</p>
-----------	--	---